

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】令和 3 年 2 月 12 日 (2021.2.12)

【公開番号】特開 2020-27642 (P2020-27642A)

【公開日】令和 2 年 2 月 20 日 (2020.2.20)

【年通号数】公開・登録公報 2020-007

【出願番号】特願 2019-129972 (P2019-129972)

【国際特許分類】

G 0 6 F 8/65 (2018.01)

【F I】

G 0 6 F 8/65

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 12 月 25 日 (2020.12.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

外部から更新データを取得し、その取得した更新データを書換え対象の電子制御装置に配信する表示制御装置 (11) において、

書換え対象の電子制御装置が有する第 1 データ格納面及び第 2 データ格納面のうち第 2 データ格納面に記憶されている第 1 更新データを、第 1 データ格納面を動作面とした状態で、外部装置から取得された第 2 更新データに書換えるプログラムの書換えに関し、キャンセルを検出するキャンセル検出部 (87a) と、

第 2 更新データを書換え対象の電子制御装置に配信し、第 2 更新データの書込みを指示する書込み指示部 (87b) と、

プログラムの書換えに関する進捗状況の報知を指示する報知指示部 (87c) と、を備え、

前記報知指示部は、前記書込み指示部により第 2 更新データを配信中に、プログラムの書換えに関する進捗状況を第 1 態様により報知するように指示し、前記キャンセル検出部によりキャンセルを検出した場合に、プログラムの書換えに関する進捗状況を第 2 態様により報知するように指示し、

前記書込み指示部は、前記書込み指示部により第 2 更新データを配信中に、前記キャンセル検出部によりキャンセルを検出した場合に、第 2 更新データの配信を継続する表示制御装置。

【請求項 2】

前記報知指示部は、前記キャンセル検出部によりキャンセルを検出した場合に、プログラムの書換えに関する進捗状況を第 2 態様により報知するように指示し、その後、プログラムの書換えに関する進捗状況を第 3 態様により報知するように指示する請求項 1 に記載した表示制御装置。

【請求項 3】

前記報知指示部は、書換え対象の電子制御装置における第 2 更新データの書込みと第 1 更新データの書戻しとを区別して報知するように指示する請求項 1 又は 2 に記載した表示制御装置。

【請求項 4】

前記報知指示部は、書換え対象の電子制御装置における第 2 更新データの書込みと第 1

更新データの書戻しとを区別せずに報知するように指示する請求項 1 又は 2 に記載した表示制御装置。

【請求項 5】

前記報知指示部は、書換え対象の電子制御装置が複数の場合に、書換え対象の電子制御装置毎のプログラムの書換えに関する進捗状況の報知を指示する請求項 1 から 4 の何れか一項に記載した表示制御装置。

【請求項 6】

前記報知指示部は、書換え対象の電子制御装置が複数の場合に、その複数の書換え対象の電子制御装置におけるプログラムの書換えを 1 つとして進捗状況の報知を指示する請求項 1 から 4 の何れか一項に記載した表示制御装置。

【請求項 7】

前記報知指示部は、第 2 更新データの書込みを完了すると、キャンセルに対する処理を完了した旨の報知を指示する請求項 1 から 6 の何れか一項に記載した表示制御装置。

【請求項 8】

外部から更新データを取得し、その取得した更新データを書換え対象の電子制御装置に配信する表示制御装置（11）において、

書換え対象の電子制御装置が有する第 1 データ格納面及び第 2 データ格納面のうち第 2 データ格納面に記憶されている第 1 更新データを、第 1 データ格納面を動作面とした状態で、外部装置から取得された第 2 更新データに書換えるプログラムの書換えに関し、キャンセルを検出するキャンセル検出手順と、

第 2 更新データを配信中に、プログラムの書換えに関する進捗状況を第 1 態様により報知するように指示し、前記キャンセル検出手順によりキャンセルを検出した場合に、プログラムの書換えに関する進捗状況を第 2 態様により報知するように指示する報知指示手順と、を行う書換え進捗状況の表示制御方法。

【請求項 9】

外部から更新データを取得し、その取得した更新データを書換え対象の電子制御装置に配信する表示制御装置（11）に、

書換え対象の電子制御装置が有する第 1 データ格納面及び第 2 データ格納面のうち第 2 データ格納面に記憶されている第 1 更新データを、第 1 データ格納面を動作面とした状態で、外部装置から取得された第 2 更新データに書換えるプログラムの書換えに関し、キャンセルを検出するキャンセル検出手順と、

第 2 更新データを配信中に、プログラムの書換えに関する進捗状況を第 1 態様により報知するように指示し、前記キャンセル検出手順によりキャンセルを検出した場合に、プログラムの書換えに関する進捗状況を第 2 態様により報知するように指示する報知指示手順と、を実行させる書換え進捗状況の表示制御プログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

請求項 1 に記載した車両用マスタ装置（11）によれば、外部から更新データを取得し、その取得した更新データを書換え対象の電子制御装置に配信する。キャンセル検出部（87a）は、書換え対象の電子制御装置が有する第 1 データ格納面及び第 2 データ格納面のうち第 2 データ格納面に記憶されている第 1 更新データを、第 1 データ格納面を動作面とした状態で、外部装置から取得された第 2 更新データに書換えるプログラムの書換えに関し、キャンセルを検出する。書込み指示部（87b）は、第 2 更新データを書換え対象の電子制御装置に配信し、第 2 更新データの書込みを指示する。報知指示部（87c）は、プログラムの書換えに関する進捗状況の報知を指示する。報知指示部は、書込み指示部により第 2 更新データを配信中に、プログラムの書換えに関する進捗状況を第 1 態様によ

り報知するように指示し、キャンセル検出部によりキャンセルを検出すると、プログラムの書換えに関する進捗状況を第２態様により報知するように指示する。書込み指示部は、書込み指示部により第２更新データを配信中に、キャンセル検出部によりキャンセルを検出した場合に、第２更新データの配信を継続する。